

【静岡県】第一種電気工事士免状交付申請手続き（試験合格）

静岡県内に住民票登録があり、第一種電気工事士試験に合格した方は、下記により免状交付手続きをしてください。

なお、住民票登録が静岡県外の方は、住民票登録のある都道府県庁にお問合せください。

1 提出書類

必要書類	注意事項
①電気工事士免状交付申請書	<ul style="list-style-type: none"> ・住民票の添付不要 ・旧姓での交付を希望する場合は、氏名欄に旧姓を記入し、その下の欄に旧姓・新姓を両方記載してください
②試験合格通知書 ※合格証書ではありません	<ul style="list-style-type: none"> ・葉書原本を提出 ・紛失した場合は、電気技術者試験センターに再交付を依頼してください（電話 03-3552-7651） ・引越し等により、合格通知書と申請書の住所が異なっても差し支えありません
③実務経験証明書（① 又は ②）	<ul style="list-style-type: none"> ・電気工事の実務経験は原則3年以上必要 ・「第一種電気工事士免状の交付申請に必要な「実務経験証明書」の書き方」を御確認の上、記入してください
④顔写真1枚 (たて4cm×よこ3cm)	<ul style="list-style-type: none"> ・写真の裏面に氏名を記入し、返信用封筒に同封 ・正面、無帽、無背景で6か月以内に撮影したもの ・左記のサイズより小さい写真は不可
⑤静岡県収入証紙 6,000円分	<ul style="list-style-type: none"> ・県庁本館1階売店、市役所・町役場等で購入可能 ・郵便局等で購入した収入印紙は不可（「証紙」と「印紙」の違いに要注意！！） ・収入証紙は申請書の貼付欄に貼付
⑥返信用封筒 (長形3号など定型縦長サイズ)	<ul style="list-style-type: none"> ・発行した免状をこの封筒に入れて郵送するため、送り先の住所・氏名を記入（勤務先等も可） ・氏名の後に「様」を記入 ・切手は不要
【旧姓での交付を希望する場合・合格通知書と申請書の氏名が異なる場合】 ⑦旧姓が記載された各種証明書	<p>〈例〉旧姓が併記されている住民票、戸籍抄本、マイナンバーカード（表面）、非課税（課税）証明書、免状（運転免許証、狩猟免許証）、手帳等（※）</p>

※有効期限があるものは有効期限内であること、ないものは発行日から6か月以内を有効とします。

2 提出方法

- ・下記申請先まで **簡易書留** にて郵送 又は持参
書留以外の方法で郵送し、県に郵便物が届かなかった場合の責任は負いません。

3 お問合せ・申請先

〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6（静岡県庁東館7階）

静岡県経済産業部地域産業課

電話：054-221-2812

4 注意事項

- ・申請書を受理してから免状を発送するまでに約2週間かかります。また、電気工事士試験合格発表直後は申請が大変混み合うため、発送までに2週間以上かかる場合があります。

※第一種電気工事士免状交付申請に必要な実務経験について

1. 必要となる実務経験年数について

(1)試験合格による申請の場合：3年以上。

(2)認定による申請の場合：電気主任技術者免状（電気事業主任技術者免状を含む）取得後5年以上。
または高圧電気工事技術者試験合格後3年以上。

2. 実務経験の内容について

一般用電気工作物等または契約電力 500kW 以上 の自家用電気工作物に関する工事であること。

軽微な工事、特殊電気工事、電圧5万ボルト以上の架空電線路の工事、保安通信設備工事は除く。

3. 「実務経験証明書」の事前点検制度について

円滑な申請受付のため、「実務経験証明書」の記載内容について、申請書類提出前に事前点検を行っていただくよう、お願いいたします。

日中連絡のとれる電話番号等を明示の上、下記の問い合わせ先までFAXにて送付して下さい。

確認後、修正の有無に関わらず担当者から御連絡を差し上げます。

※「実務経験証明書」の作成にあたっては、別添ファイル「第一種電気工事士免状の交付申請に必要な「実務経験証明書」の書き方」を必ず参照して下さい。

4. 申請書類提出先及び問い合わせ先

〒420-8601

静岡県葵区追手町 9-6（県庁東館 7F）

静岡県経済産業部地域産業課

TEL 054-221-2812

FAX 054-221-5002

※申請書類の提出は原則簡易書留による郵送。

電気工事士免状交付申請書

静岡県知事 様
令和 年 月 日
(〒 -)

住 所 静岡県

フリガナ
氏 名

a 旧姓での交付を希望する場合は、こちらをご記入ください。 → フリガナ (旧 姓) フリガナ (新 姓)

生年月日 昭和・平成 年 月 日生

昼間連絡先 () -

(該当するものに○) 携帯電話・自宅・勤務先等 (名称:)

電気工事士法第4条第2項の規定により**第一種**電気工事士免状の交付を受けたいので、次のとおり申請します。

◎電気工事士免状の 交付を受ける資格	<ul style="list-style-type: none">① 第一種電気工事士試験に合格し、かつ、実務経験を有する2 第二種電気工事士試験合格3 養成施設修了4 認定 (電検・高圧)
-----------------------	---

※ 受 付 欄 ・ 経 過 欄

【 静岡県収入証紙貼付欄 】

注意事項

- ・収入証紙には、割印、消印をしないこと。
- ・剥がれないように、しっかりと貼ること。
- ・収入印紙、切手、他県の証紙は使用不可。

(備考) 1 ◎印欄には、該当する事項を○で囲み、これを証明する書類を添付すること。

2 ※印欄には記入しないこと。

実務経験証明書①

ふりがな			生年月日	年	月	日
氏名						
現住所	〒		(TEL.)		
現在の勤務先の名称及び所在地	名称			(TEL.)	
	所在地	〒				
実務経験の期間及び内容						
所属部署 役職名	期 間	職 務 の 内 容 (該当する番号を選択し、その項目の該当箇所を○又は記載願います。)				
	年 月 日 ～ 年 月 日	1. 一般用電気工作物等に係る電気工事に従事した場合 第二種又は旧電気工事士免状 < 都道府県第 号 (年 月 日交付) > 主任電気工事士の監督の下、又は主任電気工事士として { 自社・他社 } の一般用電気工作物等の { 新設・増設・改修 } 工事に従事した。 主に { コンセントの設置・照明器具取付・引込線の新設・点滅器の取付・屋内外配線の敷設・その他 () } 等の工事を行った。 工事件数 件 (1件あたりの平均従事期間 日・ヶ月)				
	年 月 日 ～ 年 月 日	2. 最大電力500kW以上の自家用電気工作物に係る電気工事に従事した場合 電気主任技術者の指導・監督の下作業員として、又は電気主任技術者として、最大電力500kW以上の自家用電気工作物の { 新設・増設・改修 } 工事に従事した。 主に { コンセントの設置・照明器具取付・引込線の新設・点滅器の取付・屋内外配線の敷設・その他 () } 等の工事を行った。 主な現場名 工場・ビル等 最大電力 kW 工事件数 件 (1件あたりの平均従事期間 日・ヶ月)				
	年 月 日 ～ 年 月 日	3. 最大電力500kW未満の自家用電気工作物に係る電気工事に従事した場合 認定電気工事従事者認定証 < 経済産業局 号 (年 月 日認定) > 電気主任技術者の指導・監督の下作業員として、又は電気主任技術者として、 { 自社・他社 } の電圧600V以下で使用し、最大電力500kW未満の自家用電気工作物の { 新設・増設・改修 } 簡易電気工事に従事した。 主に { コンセントの設置・照明器具取付・引込線の新設・点滅器の取付・屋内外配線の敷設・その他 () } 等の工事を行った。 工事件数 件 (1件あたりの平均従事期間 日・ヶ月)				
通算期間	年 月					
上記のとおり、実務経験を有することを証明します。 年 月 日 所在地 〒 登録(届出)番号 (県知事・大臣・局長・保安監督部長 登録・届出 第 号) 法人名 (法人以外の場合にあっては事業所名) 代表者氏名 (法人以外の場合にあっては任命権者等の氏名) 印						

※「第一種電気工事士免状の交付申請に必要な「実務経験証明書」の書き方」を御確認の上記載願います

実務経験証明書②

ふりがな					
氏名			生年月日	年 月 日	
現住所	〒		(TEL.)	
現在の勤務先の名称及び所在地	名称	(TEL.)			
	所在地	〒			
実務経験の期間及び内容					
所属部署 役職名	期 間	職 務 の 内 容			
	年 月 日 ～ 年 月 日				
通算期間	年 月				
<p>上記のとおり、実務経験を有することを証明します。</p> <p style="text-align: center;">年 月 日</p> <p>所在地 〒</p> <p>登録(届出)番号 (県知事・大臣・局長・保安監督部長 登録・届出 第 号)</p> <p>法人名 (法人以外の場合にあっては事業所名)</p> <p>代表者氏名 (法人以外の場合にあっては任命権者等の氏名) 印</p>					

※「第一種電気工事士免状の交付申請に必要な「実務経験証明書」の書き方」を御確認の上記載願います